

新国立駅のデザインについて

平成19年2月26日にJR東日本から提示された「国立高架駅舎ファサード案」について、旧国立駅周辺まちづくり懇談会や市民説明会を開催しました。その際出された意見について、市民の皆様と検討した内容を以下のとおり整理したので報告します。

1 説明会等の経過

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 平成19年2月26日 | JR東日本から「国立高架駅舎ファサード案」が示される。 |
| 3月19日 | 国立市議会第1回定例会 建設環境委員会に報告 |
| 3月26日 | 「旧国立駅周辺まちづくり懇談会」へ説明 |
| 4月19日 | 「旧国立駅周辺まちづくり懇談会」へ説明 |
| 4月25日 | 第1回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 4月27日 | 市民説明会を開催（国立市役所） |
| 5月10日 | 第2回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 5月18日 | 第3回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 5月25日 | 第4回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 6月 1日 | 第5回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 6月 6日 | 第6回新国立駅デザイン検討の会にて意見交換 |
| 6月23日 | 市民説明会を開催（国立市役所） |
| 6月28日 | 市民説明会を開催（くにたち南市民プラザ） |
| 6月29日 | 市民説明会を開催（国立市公民館） |

- 7月 2日 市民説明会を開催（くにたち北市民プラザ）
- 7月 3日 市民説明会を開催（下谷保地域防災センター）
- 7月 5日 市民説明会を開催（四軒在家公会堂）

※ 新国立駅デザイン検討の会

旧国立駅まちづくり懇談会での説明会で、具体的な要望や自由に意見交換を行なえる場を設けてほしい旨の提案があり、発足した会

2 「旧国立駅周辺まちづくり懇談会」や市民説明会、新国立駅デザイン検討の会での意見等

- (1) 大学通りからの風をホームに採り入れられるようにしてほしい。
- (2) デザインする幅を大学通りの幅ではなく、駅前広場（約90m）の幅でデザインしてほしい。
- (3) 駅前広場は、魅力的な要素をもつものになる。JRとしても国立市と一緒に考えることがいいことであるし、メリットにもなることである。
- (4) ガラスの幅やカーテンウォールの材質について考えてほしい。
- (5) ガラススクリーン両脇の防風スクリーンの材質について考えてほしい。
- (6) 国立のまち並みにあったレンガ調タイルの材質について考えてほしい。
- (7) 地球環境に配慮した温暖化対策等に取り組むことは、企業であるJRの責務である。環境に配慮した設備（ソーラーシステム）を採用してほしい。
- (8) 新駅舎（北口、南口）の前に高い建築物を建てないでほしい。まちづくりや駅のデザインを考える上で、駅前の敷地をどう活用していくか市と一緒に考えることは、とてもいいことである。

3 2について検討した結果、JRに対して要望する事項

- (1) 大学通りから風を採り入れるとともに、寒い季節には風を遮れるような工夫をしてほしい。
- (2) デザインについては、ホーム全長についてデザインし、特に駅前広場に面する約90mの部分については、重点的にデザインしてほしい。

その理由としては、以下のとおりである。

ア 駅前広場は国立駅前の中心であり、そこから見渡せる風景、大学通りの並木、木立は国立のまち並みそのものである。

イ ホームを通して見る国立のまちは、魅力的な要素（大学通りの桜やクリスマスのイルミネーション、四季折々の風景等）を持っており、広い視野でとらえることで一層魅力が高まる。

ウ 駅前広場と同じ幅で考えることは、今までにない駅創りを発信するすばらしい機会であり、全国どこにでもない駅となり、JRにとっても宣伝効果もあり、メリットのあることである。

エ 円形公園を含む駅前広場や大学通りは、都市景観形成重点地区である。

(3) 方立の間隔を広くし、眺望をよりよくする。ホームから、駅前広場や大学通りの眺望をよりよくするために、1枚のガラス面を大きくしてほしい。

(4) 閉鎖的なデザインでなく、明かりや風を採り入れるための工夫あるデザインをしてほしい。

(5) 国立のまち並みに合い、また、兼松講堂の様なレンガ調タイルで、厚みがあり落ち着いた色合いのものにしてほしい。

(6) 地球温暖化対策等は、企業として取り組むべきものとする。環境に配慮した設備（ソーラーシステム、中水道、壁面緑化）を付加してほしい。

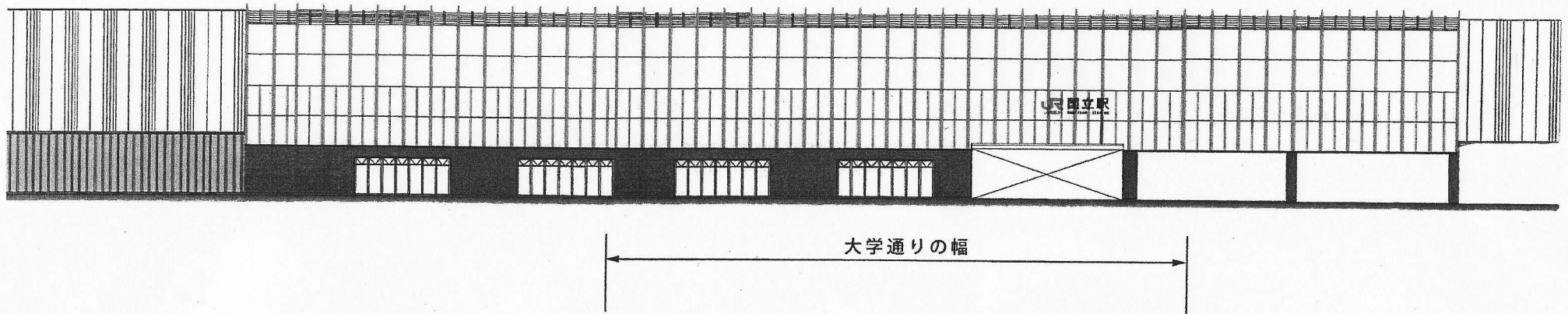
(7) 駅前のJR用地の活用については、市と一緒に考えてほしい。

4 今後のスケジュール

○平成20年5月 JR中央本線（三鷹～立川駅間）他連続立体交差事業協議会に、新国立駅のデザインを公表予定

南側立面図

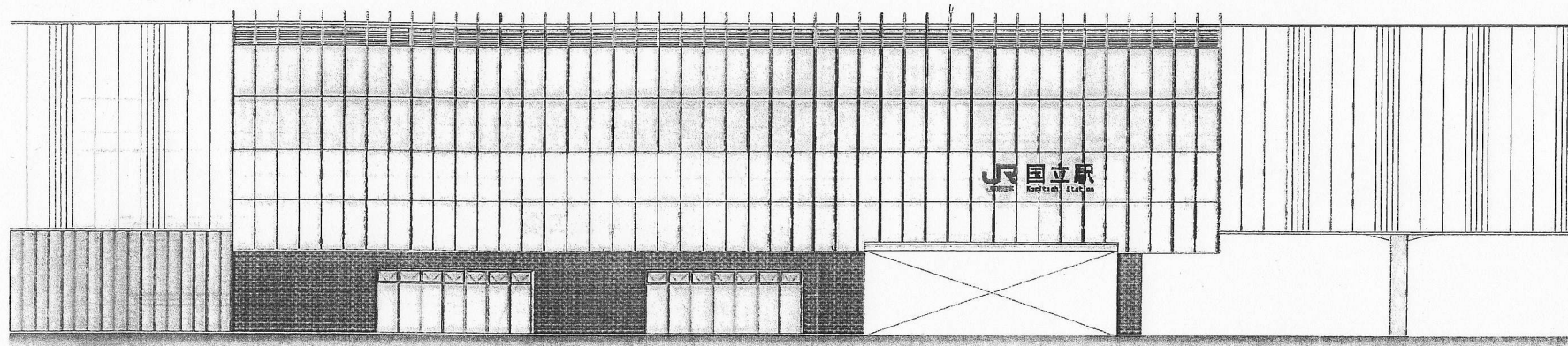
南口駅前広場約90mの幅でデザインした図（国立市作成）



※本立面図は市が作成したイメージを表すものでありJRと協議を行っていきます。

国立高架駅舎ファサード（案）

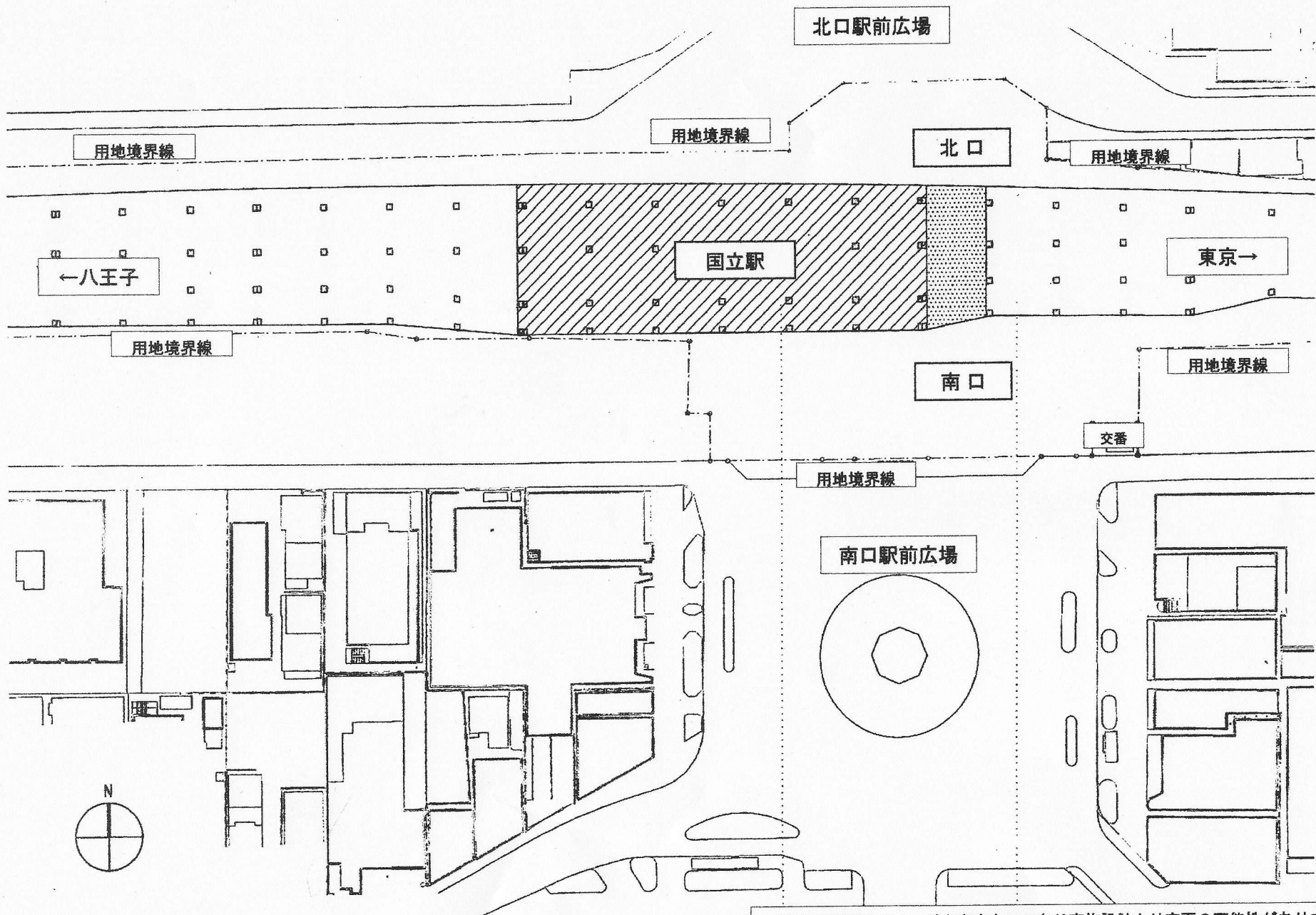
大学通りの並木と調和し、国立の美しい街なみを展望できる駅



平成19年2月

JR東日本 東京工事事務所

※本立面図はイメージを表すものであり実施設計より変更の可能性があります。



※本配置図はイメージを表すものであり実施設計より変更の可能性があります。